



平成28年9月吉日 貝印株式会社

薄く均一に塗れて、つるんとツヤ。ブラシが叶えるなめらか美肌

「艶肌ファンデーションブラシ」

2016年9月23日(金)発売

パウダリー、リキッド、クリームなど、近年、ファンデーションの形態はさまざまに多様化しています。それにもないファンデーションをつける際のツールも、これまで主流だったパフやスポンジだけでなくファンデーション専用ブラシを使う女性が増えてきました。貝印株式会社は、すべてのタイプのファンデーションに対応し、ブラシの仕上がり効果によりフォーカスした「艶肌ファンデーションブラシ」を新たに発売いたします。



「艶肌ファンデーションブラシ」3つの特長

1 斜めの
独自形状ブラシ

斜めに配したブラシだから、顔の細かい部分はもちろん広い部分もこれ一本でOK。

2 3種類をブレンドした
PBT毛ブラシ

形状の異なるPBT毛をブレンドすることで、適度なコシとなめらかな肌あたりを実現。

3 使い勝手を考えた
自立式ハンドル

メイク中、ちょっと手を離れた時に便利。ブラシ部分が机やドレッサーにふれません。

「艶肌ファンデーションブラシ」 商品特長

薄く均一なワンランク上の仕上がりで、今トレンドのナチュラルなツヤ肌が誰でも簡単に叶います。
どんなファンデーションにも使えるマルチユースタイプです。

Point 1 独自形状ブラシ

毛先の面を斜めにずらした独自形状を採用。毛の長さを変え、片側が短くなるようずらして植えることで毛先の面積が広くなり、コンパクトなサイズながら頬や額などの広い面をキレイに塗ることができます。またブラシの角の部分は毛束が細くなっているため、小鼻の周りや目もとのキワなどの細かい部分を塗るのに便利です。



・HOW TO USE・

使用方法



頬や額などの広い面に。ブラシを大きくすべらせることで薄く均一に仕上がります。



小鼻の周りや目のキワなどに。肌に入れ込むように、細かくブラシを動かします。

Point 2 3種をブレンドしたPBT毛

太さの違うストレート毛に、波状の加工を施したクリンプ毛を絶妙なバランスでブレンド。これによって、パウダーやリキッド、クリームなどタイプを選ばず、ファンデーションを均一にのばすために必要な適度なコシと、ふんわりなめらかな肌あたりを実現しました。また水洗いができるので、いつでも清潔な状態を保てます。

What's? PBT毛とは？

PBTは「ポリ・ブチレン・テレフタレート」の略で、耐薬品性、耐摩耗性、耐熱性に優れた新素材。テーパー加工（先端を尖らせること）やクリンプ加工（毛を浅い波型にする）などが容易なため、さまざまなブラシ素材に用いられています。PBT毛は極細でも適度なコシがあり、また水切れがよいいため菌の繁殖が少なく、常に清潔な状態を保つことができます。

Point 3 こだわりのハンドル

Point!

女性の手に握りやすいサイズ設計。手のひらにすっぽり収まる長さで化粧ポーチにもラクラク入るので、持ち運びに便利です。外出先での化粧直しにも。

Point!

先端が平らになった自立式。メイク中、ちょっと手を離したい時にも立てておくことができるので、ファンデがついたブラシ部分が机やドレスサーにふれません。



ファンデーションブラシはこれからの**必須アイテム**に！

以前はファンデーションといえばパウダリーとリキッドが主流でしたが、クリームの定着、エマルジョンやスプレータイプの登場などから、さまざまなテクスチャーに多様化してきています。またここ数年は“自然なツヤのある、素肌っぽいナチュラルスキン”がベースメイクのトレンドとして継続。このような傾向から、ベースメイクをより美しく仕上げるツールとして、どんなテクスチャーでも薄く均一に伸ばすことのできるファンデーションブラシの特性に注目が集まっています。さらに、夏は軽いつけ心地のリキッド、冬は保湿力のあるクリームというように季節によってファンデーションを使い分ける女性も増えており、すべてのテクスチャーに使えるファンデーションブラシの需要は、今後増加の傾向にあると見込まれます。

Item Line Up



艶肌ファンデーションブラシ
1,800円(税抜)

発売元／読者からのお問い合わせ先

貝印株式会社

〒101-8586 東京都千代田区岩本町3-9-5
<http://www.kai-group.com/jp>
お客様相談室 0120-016-410 (フリーダイヤル)

取材・掲載・その他のお問い合わせ先

株式会社プレッセ

担当: 千田／松岡／藤村／末廣／安井／月谷／椎名
〒107-0062 東京都港区南青山2-28-8 坂巻ビル4F
TEL: 03-6231-7502
FAX: 03-3479-7505

貝印株式会社

PR担当: 茂木